

## 第1回 学校運営協議会

本年度は、新型コロナウイルス感染拡大・予防の観点から資料送付によりご審議・ご意見をいただきました。

議案 令和2年度 学校経営計画について

(1) 2 中期目標

賛成 7 否決 0

- H31年度の中期的目標にはなかった「無線 LAN 整備・・・」の設定は、時宜にかなっており、適切だと思います。
- 入学志願者率の向上には、中学校長会でも協力できることはさせていただきます。
- 丹念に年度順に数値を示して傾向が判るように工夫されているので理解しやすい。
- 工業高校の場合には英語の4技能も日常会話では必要ですが、将来就職後に海外の提携先とやりとりする機会が多くなると予想されるので、工業英語の要素も必要と思う。総合の英語演習で英語の製品取説、自動車のパンフレット、中高生向けの技術雑誌（Popular Science）のようなものも利用できると思います。専門用語はかなり日本語になっているものが多く、構文も単純なものが多いので、使い方を学べば将来的に役に立つと思います
- ICT 機器を活用した授業でなかなか満足度が上がらないが、改善策として教室の無線 LAN の整備等の環境整備を挙げておりこれは重要だと思う。これらが不十分であれば工学情報をインターネットで調査するなどの自発的な意欲が制限される。詳細な分析は必要と思うがこれが理由の部分もあると思う。
- GIGA スクールでパソコンが1人1台に配布されるともっと変わると思う
- 大学進学希望者実現度が平均95%と高いのはかなり良いアピールポイントだと思います。ホームページにもその点を訴求点として明記してはどうか。

Q 志願者倍率は総合と工学とでかなりの差が出ています。簡単ではないのかもしれませんが、総合を若干減らして工学を増やしバランスを取ることは考えられないのでしょうか？単に工学を増やすという選択肢もあると思いますが。

A 学校で判断するのは難しい。工科高校における人材育成の重点化により工学系が1クラス設置された経緯があり、総合と工学のクラス数や比率は府教育庁の判断が必要である。

## (2) 3 本年度の取組内容及び自己評価

### 1 確かな学力に育成

賛成 7 否決 0

- ・イ 英語の4技能・・・
  - ・オ 無線LAN整備・・・
- } それぞれ、中期的目標と対応しており、適切である。

Q 学校教育自己診断「ICT 機器を使用した・・・」について工学系の学生であればもっと満足度が高いように思えるが、約50%と低い理由を知りたいと思う

A 昨年度までは HR 教室にプロジェクターがなかった結果である。今年度、新型コロナ対策学校再開支援事業費で、10月には全 HR クラス（22教室）にプロジェクターを設置。現在、先生方も試行錯誤しながら ICT 機器を活用した授業を展開している。今年度以降からの学校教育自己診断では、満足度が上がるのではないかと期待している。

### 2 夢と志をもつ生徒の育成

賛成 7 否決 0

- ・遅刻件数が以前の資料では、1240件まで減ったとあったのですが・・・・？。遅刻削減の取組に注力いただきたい。
- ・コロナ禍による経済への影響は、進路選択によっては厳しい状況になることも踏まえ、より丁寧かつ広い情報収集が必要になるかもしれません。ご苦労様です。
- ・大学進学者への調査結果を行い、課題と優位性を明確に出来ているのは良いことだと思う。今後大学進学時に卒業生が困らないようにどのような点をどう強化するかの目標付けが重要と考える。

### 3 信頼される魅力ある学校づくり

賛成 7 否決 0

Q 人員。出張旅費等、課題はあると思われるが、中学校訪問数についてももう少し増やす余地があるのではないか。塾へのPRも検討してはどうか。

A 今年度は、コロナ禍で中学校訪問数は中止した。塾へのPRは、志願者数を参考に今後検討していきたい。

Q 学校教育自己診断「ICT 機器を使用した…」について工学系の学生であればもっと満足度が高いように思えるが、約50%と低い理由を知りたいと思う

A 昨年度まではHR教室にプロジェクターがなかった結果である。今年度、新型コロナウイルス対策学校再開支援事業費で、10月には全HRクラス(22教室)にプロジェクターを設置。現在、先生方も試行錯誤しながらICT機器を活用した授業を展開している。今年度以降からの学校教育自己診断では、満足度が上がるのではないかと期待している。

#### (3) 全体を通して、お気づきになられた点など

- 学校の現状と課題を的確に捉え、その改善案が処方された適切な学校経営計画だとお見受けいたします。
- 本年度はコロナの影響で中学校訪問、体験入学が中止になっており、志願者に対する広報活動が厳しい状況のため、来年度の志願者に影響が出ないか心配である。
- 大学ではWebオープンキャンパスなどを実施する動きがあります。設備的に難しいとは思いますが。
- 新しい事に少しずつチャレンジしてください。
- 今年度は今までとは違う生活を子ども達なりに実感している中で心のケアはとても大事。生徒たちを第一に考える学校作りはとても良いと思います。

Q 10月の学校見学会も現在の第2波感染状況が続くと難しいと思われる。これらに代替する何らかの活動は検討されていますか？

A 今年度の学校見学会については、人数を減らして午前・午後の2部制とし、密を避ける形で実施している。